

避難器具の概要表

防火対象物の概要											
名称					所在地						
用途					階数(階層)	地上	階	地下	階	塔屋	階
主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他( )					延べ面積			m <sup>2</sup>		
避難器具の概要											
階別	床面積	用途	収容人員	無窓該当	階段の数	減免数	設置数	避難器具の種別(個数)			
								は( )・袋( )・緩( )			
								は( )・袋( )・緩( )			
								は( )・袋( )・緩( )			
								は( )・袋( )・緩( )			
								は( )・袋( )・緩( )			
								は( )・袋( )・緩( )			
								は( )・袋( )・緩( )			
								は( )・袋( )・緩( )			
								は( )・袋( )・緩( )			
避難器具の種別											
型式番号	第 ~ 号		第 ~ 号		第 ~ 号		第 ~ 号				
設置場所の状況 (用途、構造等)											
開口部の大きさ 縦 × 横 (cm)	×		×		×		×				
腰高 (cm)											
操作面積 (m <sup>2</sup> )											
固定位置											
固定方法											
固定部材にかかる 設計荷重 (kN)											
固定部材の許容 応力 (kN)											
その他											

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 避難器具の種別(個数)欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の( )内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。